

新中期経営計画における人的資本戦略

新中期経営計画において、「人的資本経営の基盤構築」をマテリアリティの中でも特に注力すべき項目として掲げ、経営指標に人的資本投資額およびエンゲージメントスコアを組み込みました。当社の直面するビジネス課題に対して求められる人材像を整理した上で、「人材育成」「ダイバーシティ&インクルージョン」「エンゲージメント」の3つを重点施策に位置づけました。重点施策に基づき、人的資本に対する投資を積極的に行い、従業員の働きがいの向上、ひいては労働生産性の向上を図り、アイカグループの持続的成長を生み出す好循環の活性化を目指します。

新中期経営計画における人的資本戦略の概要

中期経営計画およびアイカ10年ビジョンの達成に向けたビジネス課題

- 海外事業の成長
- シナジーの創出・拡大
- 成長事業の創出・拡大
- 用途・事業領域の拡大
- 商品を通じた社会課題解決

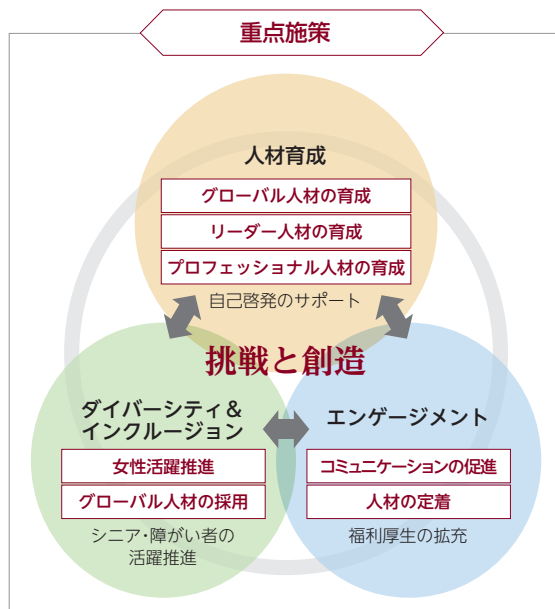
イノベーションを起こすことができる人材の育成・環境および組織の整備が必要

求められる人材

- グローバルに活躍できる人材
- 事業を取り巻く環境の変化を素早く捉え柔軟に対応でき、リーダーシップを発揮できる人材
- 卓越したスキル・技術を持つプロフェッショナル人材

求められる環境・組織

- 国籍・性別・年齢などに関わらず多様な人材が活躍できる環境
- 国・地域を超えて「アイカグループ」で事業を推進する組織体制
- 健康で安心していきいきと働くことができる環境



主なKPI

人的資本投資額^{*1}
4年累計**40**億円
(2022年度8.7億円)

エンゲージメントスコア^{*2}
4.0Point以上
(満点:5Point、2022年度3.9Point)

労働生産性^{*1 *3}
22.8百万円以上/人
(2022年度21.0百万円/人)

海外赴任経験者数^{*1}
2026年度**100**人以上
(2022年度78人)

新卒総合職女性採用比率^{*1}
4年累計**30**%以上
(2023年4月入社42%)

育児休業取得率^{*1}
男性**70**%以上、女性**100**%
(2022年度男性53.1%、女性100%)

※1:アイカ工業単体 ※2:アイカグループ全体 ※3:労働生産性=付加価値÷従業員数